

「税金の無駄遣いはやめられないのでしょうか」

小美玉市在住の〇〇と申します。

- 1) 初めてご連絡します。 以下に関し、お教えてください。
- 2) 最近、近所の道路工事がバンバン行なわれています。こんな辺ぴな山の中に、超近代的な幅広い道を作ってどうするのだろうか？工事の周辺には茨城空港開通近し！！、とか何とか書いてあります。
- 3) 地元に住みながら、「茨城空港って何？」・・・と言った感じの政治オンチの私めにおいて、説明困難な問題と思われませんが、この無駄遣いは現時点でやめられないのでしょうか？
- 4) インターネット検索し、賛成派の夢のようなお話を読みましたが、 反対派の方々のご意見をお聞きたい。

民主党あたりが政権をとれば、180度転換（一旦工事停止）になる可能性があるのでしょうか？ ご多忙中恐縮ですが、お教えてください。

【回答】

アクセスありがとうございます。ごく簡単に回答します。空港の開港予定は2年後です。現在、昼夜兼行で滑走路の建設工事が進んでいます。道路もそれに合わせて造っています。滑走路工事に約250億円（国土交通省予算）と道路やターミナルビル、駐車場などに約280億円（茨城県予算）を注ぎ込んでいます。全く無駄としか言いようのない公共事業ですが、もう止めることはできないと思います。08年度予算にも盛り込まれていますし。道路特定財源が減額されるか、一般財源化されれば、道路建設はストップするかも知れません。県議会の民主党も賛成して進めていることです。

自衛隊は旅客機が飛ばない方がよいのです。なぜなら、2本の滑走路を自由に使えるようになるのですから。またそうなれば、米軍機が常駐する可能性もあるでしょう。

滑走路にらみつつ、15年目のいざ、田植え



新滑走路建設が目の前で進む「百里平和農園」。今年も植えました平和の苗。

“静かで平和の暮らしには基地も民間空港もいらない”

稲刈りにはみんなで滑走路を覗みつけよう。



日米共同訓練に参加した米軍三沢基地のF16戦闘機。小美玉市の航空自衛隊百里基地

昨年10月と今年1月に、米軍再編にもとづく「米軍機訓練移転」で三沢基地F16戦闘機が百里での訓練を強行しました。

新滑走路の建設と現滑走路の改修による「茨城空港」建設は、自衛隊と米軍にとっては、【無駄】どころか【有効な】公共事業となるはずで、旅客機が飛ばなければ。

「羽田とは勝負にならない」



平和かわら版

平和新聞茨城版

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

No. 502
月3回発行
2008.5.25



「9条世界会議」に参加して

那珂平和の会 川又俊水

憲法9条の意義を世界の人々と考える「9条世界会議」が5/4～5/6まで、千葉・幕張メッセで開かれ、私は5/4、5/5参加してきました。

1 5/4 全体会議（幕張メッセ・イベントホール）

第1部 基調講演 13時30分～15時50分

第2部 戦争のない世界を創る。イラク、アメリカ、日本 16時～18時30分

第3部 アーティストによる音楽ライブなど多彩な催しが行われました。

参加者は会場には12,000。入場できなかった人も3000人いました。

- ① 実行委員会共同代表の池田香代子さんは、イラク派兵を憲法九条違反と断じた名古屋高裁判決を原告の一人として法廷で聞いた感動を述べ、「民主主義は戦争を否定して初めて本物になる」と訴えました。
- ② 講演したノーベル平和賞受賞者のマイレッド・マグワイア（北アイルランド）さんは「日本の平和憲法は、世界中の人々に希望を与えてきた」。
- ③ 1999年の世界ハグ平和会議を主催したコーラ・ワイスさん（アメリカ）は、環境や経済の面からも戦争をなくす大切さを訴えました。
- ④ トーク企画「イラク、アメリカ、日本」では、いまでは平和活動に身を投じているイラク帰還米兵、元イラク兵、元米陸軍大佐、高遠菜穂子（イラク支援ボランティア）や雨宮処凛（作家）と討論。

雨宮さんは、貧困と戦争の関係にふれ、「解決策は、軍事費を削って生存の方に回すことだ」と訴え。高遠さんは、イラクでの人質事件の体験から「九条で、命が守られた。二度と同じようなことが起きてほしくない」と話しました。

5/5日分科会（国際会議場）シンポジウム

- ①世界の紛争と非暴力

- ②アジアの中の9条—歴史認識と米軍再編を踏まえて（私、参加）
- ③平和を創る女性パワー
- ④環境と平和をつなぐ（私、参加）
- ⑤核時代と9条
- ⑥9条の危機と未来

感想

1、「9条世界会議」の目的、構成、音楽ライブなども大変良かったです。

海外からも法律家団体やNGO代表など31カ国、150人が参加しました。特に印象深かったのは、連合軍総司令部（GHQ）で憲法法案を執筆した米国ベアテ・シロタ・ゴードンさんは、「自分より良いものは押しつけない。日本の憲法は米国より素晴らしい」と日本語で訴えたことでした。

「9条世界会議」の目的。世界は9条をえらび始めた。世界中で紛争が絶えず、武器が次々と作られています。地球環境が人々を脅かし、貧困は広がっています。そんな世界でいま人々が注目し始めているのが、日本の憲法9条です。「武力によらずに平和をつくる」この9条の考え方を、いま世界で生かしたい。戦争のない世界のために。一人ひとりが、平和に生きられる未来のために。

2、5/5分科会（シンポジウム、②と④に参加）では

②アジアのなかの9条—歴史認識と米軍再編を踏まえて
ガス・ミクラット（フィリピン）さん、陳（台湾）、班忠義（中国）、権（韓国）さんの話を聞いて、改めて歴史認識の大切さを再確認し、日本の憲法9条を日本・アジア・世界で生かしていく大切さを学びました。

④環境と平和をつなぐ

原発によらないで、再生可能エネルギーを増やしていくこと。熱効率の向上。省エネ機器、生活などで、環境と平和をつなぐことができないかを話し合いました。

5.3 憲法フェスティバル水戸集会続き

希望が持てた高校生の発言



高校生の発言に感嘆の声

3人の高校生が「仕事の生きがい」をテーマにトーク。会場内から感心と感激の声。現在の若者の労働問題であるワーキングプアや派遣社員などの労働環境に対し憲法25条（国民の

生存権、国の社会保障的義務）を真正面から適用し、意見を述べていた。「しっかりしているねー」「家の子に聞かしてやりたい」などの声。



70名の熱心な討論

各平和委員会で1名以上の拡大を

5月24日（土）10時から県平和委員会大会を開催しました。来賓の皆さん、代議員の皆さんご苦勞様でした。当日は約20名の積極的な発言。元気をくれた昼休みの橋本さんの歌声。大会当日までにと3名拡大した石岡平和の会、5名新規加入（1名減）のおおみや平和の会。状況に相応しい会員を6月28日からの全国大会までに各地域で1名以上の拡大を互いに確認し閉会しました。

詳しくは次号で報告します。

事務局便り

「忙中閑あり」とばかりに連日忙しい伊達事務局長、家の庭にメダカとタナゴを飼う池を作るのだと。

大会が終わった翌日、池を作る作業を始めてすぐに腰を痛めた。翌日は起きられないと。

「年寄りの冷や水」と揶揄されかねない行為を心配。御身大切にお自愛のほど（加）